



ASAHI University News Letter

vol.127

May 2020

発行日／隔月1日
編集・発行／朝日大学 総務部

創立者が好きだった「夢」という言葉
各自が抱く「夢」に向かって新たな一步を



学位記を抱え、卒業の喜びを分かち合う学生たち

3月12日、朝日大学と歯科衛生士専門学校との2019年度学位記・修了証書・卒業証書授与式が、新型コロナウイルス感染拡大防止の措置をとった上で学校別・学部別で実施されました。

朝日大学の卒業生一人ひとりが、社会で大きく活躍されることを教職員一同、心より願っております。

卒業の門出を祝う

3月12日、2019年度学位記・修了証書・卒業証書授与式が学部・学科等に分かれて行われ、498名（学部生368名、大学院生22名、別科生31名、専門学校生77名）の学生が卒業しました。授与式では、各学部長、別科長、専門学校長から「宮田賞」、「学長賞」等も併せて授与されました。

各学部長、別科長、専門学校長から、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、感染リスクを回避するため、大変残念なことですですが、人生の節目となる大切な卒業式が盛大に挙行できなかったことについて説明されました。授与式では、「社会生活を送る中で、予想もしなかった事態に遭遇することも多くあります。これまで、在学中に身につけてきた力を、社会で存分に發揮し、スキルアップを続けるよう心掛けてください」とメッセージが贈されました。

学位記の代表授与（保健医療学部看護学科）



卒業生にお祝いのメッセージを贈る（経営学部）



栄えある「宮田賞」

本大学の創立者である宮田慶三郎の素志により制定された「宮田賞」は、学業成績が特に優れた者や課外活動に貢献し、本大学の名誉を高揚させた者を対象に表彰するものです。受賞者には、表彰状とクリスタルトロフィーが贈呈されました。



宮田賞（クリスタルトロフィー）の授与（歯学部）

〈宮田賞受賞者〉

法学部	法学科	春山 陽汰
経営学部	経営学科	内田 啓太
	ビジネス企画学科	川口 桃佳／永田 吏玖
歯学部	歯学科	宮本 侑果
保健医療学部	看護学科	間宮 菜月

活躍を称える賞

成績優秀者に贈られる「学長賞」のほか、在学中に本大学で活躍された功績が評価され、様々な賞が贈られました。

[法学部法学科]

法学部長賞	栗田 悠貴／小森 哲朗
-------	-------------

[経営学部経営学科]

学長賞	井上 哲広／田辺 信吾 井上 涼／才藤 大雅
-----	---------------------------

[保健医療学部看護学科]

一般社団法人日本私立看護系大学協会会長表彰	後藤 栄
-----------------------	------

[歯学部歯学科]

歯学部長賞	伊藤 友見
ストローマンジャパン賞	栗本 恵造

[歯科衛生士専門学校]

岐阜県知事賞	岩本 実柚
日本歯科衛生士会長賞	竹内 詩織

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんのこれからのご活躍をお祈りしています。

HOT TOPICS

目標に向かい、成長を誓う

4月2日、2020年度入学式が学部・学科等に分かれて行われ、708名（学部生614名、大学院生22名、専門学校生72名）が入学しました。

各学部長、専門校長から、「入学許可」の宣言がなされましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、感染リスクを回避するため、大変残念なことですが、人生の節目となる大切な入学式が盛大に挙行できませんでした。

式辞では、各学部、専門学校の特色やカリキュラムなどの詳細について紹介されたのち、「新型コロナウイルス感染症のような、不測の事態に対応する必要が出てくることもあります。本大学の建学の精神に立脚し、これから的人生において自分自身が社会にどのように参画していくかをしっかりとと考え、日々研鑽を積み、強い自信と誇りを持って、この学び舎で学んでいただきたい」とメッセージが贈されました。



入学許可の宣言（法学部）



入学生に激励のメッセージを贈る（歯学部）

名誉教授称号を授与

本年3月に退職を迎えた藤田厚先生（大学教授）、岩崎大介先生（経営学部ビジネス企画学科教授）の2名に対し、2020年4月1日付けで「朝日大学名誉教授」の称号が授与されました。

このたびの授与は、本大学に多年勤務し、教育・研究上の功績が高く評価されたものです。



藤田 厚先生



岩崎 大介先生

新入生の皆さんには「建学の精神を遵守し、学業成就に向け努力する」という新たな気持ちを胸に入学式を終えました。



朝日大学四季折々“春”

春を感じる満開の桜

春らしい暖かさとなり、本大学東側（県道23号：清流サルスベリ街道沿い）に植えられた桜並木が、満開となりました。

入学式が行われた4月2日には、さくらの花びらが風で舞い上がり、新入生を祝福するかのようでした。

構内には、多くの木々が植えられており、それぞれ季節を感じさせてくれます。



正門を飾る桜

法教育作文コンクール

初等・中等の学校教育と連携した若年層から岐阜県民のリーガルマインド啓発活動を通じて、地域の活性化や法教育の推進に寄与することを目的として、「第9回法教育作文コンクール」(主催:朝日大学、岐阜法教育研究会)が実施されました。



「岐阜県教育委員会賞」を受賞した田中佑奈さん

同コンクールは、ルールや法教育に関する授業などを受けて感じたこと、学んだことについての作文を募集。県内の小・中・高校生から200件の応募があり、厳正な審査の結果、8作品がそれぞれの賞を受賞しました。

岐阜県教育委員会賞に選ばれた田中佑奈さん(海津明誠高校1年)の作品「大切なこと」は、“発言すること”“相手を思いやること”が大切になるという発表について、話し合いの持ち方に深く考察がされていると評価されての受賞となりました。

岐阜県北方警察署と連携協議会を開催

1月22日、岐阜県北方警察署との連携協力に関する協定に基づき第6回連携協議会が開催され、2019年度の連携協力実施状況についての報告、2020年度に向けての協定書の更新と連携協力事項の確認、地域の治安情勢や相互の人材育成協力などについて活発な協議が行われました。



連携協議会の様子

岐阜県北方警察署と本大学は、警察と大学による官学連携をすすめ、より安全・安心な地域づくりへの貢献と、その担い手となる人材の育成に寄与することを目的に、2015年2月に「岐阜県北方警察署と朝日大学との連携協力に関する協定」を締結しています。

受賞者(敬称略)

(新聞社は50音順)

賞	タイトル	氏名
[最優秀賞] 岐阜県教育委員会賞	大切なこと	田中 佑奈 (岐阜県立海津明誠高等学校1年)
岐阜県弁護士会長賞	『おりとライオン』に 教えてもらったこと	溝脇 想介 (高山市立三枝小学校2年)
NHK岐阜放送局賞	法の幸せ	長瀬 樹 (鶯谷中学校3年)
岐阜新聞・ 岐阜放送賞	高校生の選挙への関心	八木 春翔 (岐阜県立大垣西高等学校3年)
朝日新聞社賞	自分たちできめたルール	野々垣 温人 (各務原市立中央小学校2年)
中日新聞社賞	なぜ制服を決めるの	笹川 航平 (岐阜大学教育学部附属小学校6年)
毎日新聞社賞	校則と社会のかかわり	高木 優樹 (岐阜県立海津明誠高等学校1年)
読売新聞社賞	良い法と悪い法	鈴木 夏大 (鶯谷中学校3年)

表彰式は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止させていただきました。

私立大学等 改革総合支援事業に選定

私立大学等改革総合支援事業は、文部科学省が、特色ある教育・研究の推進や、地域社会への貢献、社会実装の推進など、役割や特色・強みの明確化に向けた改革に全般的・組織的に取り組む大学等を重点的に支援する事業です。

本事業が定めるタイプ1～タイプ4のうち、本大学はタイプ1「特色ある教育の展開」に選定されました。



これからも、すべてのタイプでの選定を目指し、「魅力ある大学づくり、選ばれる大学づくり」を推進して参りますので、本大学の教育・研究・地域貢献にご理解とご支援をお願いいたします。

国家試験の結果発表!!

2020年3月16日に第113回歯科医師国家試験、3月19日には第109回看護師国家試験及び第106回保健師国家試験、3月26日には、第29回歯科衛生士国家試験の合格発表がありました。

学生一人ひとりの努力と、教員による個々の学習状況やレベルに応じたきめ細かなサポート体制により、高い合格率を達成しました。

今後も更なる学修活動の充実と、国家試験対策の強化に取り組んでいきます。

第113回歯科医師国家試験新卒合格率全国私大3位



合格率
(新卒) **95.9%**

全国平均(新卒) 79.3%

受験者数 192名(新卒73名、既卒119名)
合格者数 118名(新卒70名、既卒 48名)

第29回歯科衛生士国家試験

合格率 **100%**

全国平均 94.3%

受験者数 77名
合格者数 77名

第109回看護師国家試験、第106回保健師国家試験 (2020年3月卒業生全員合格)

第109回看護師国家試験

合格率
(新卒) **100%**

全国平均(新卒) 94.7%

受験者数 63名(新卒61名、既卒2名)
合格者数 62名(新卒61名、既卒1名)

第106回保健師国家試験

合格率
(新卒) **100%**

全国平均(新卒) 96.3%

受験者数 19名(新卒15名、既卒4名)
合格者数 18名(新卒15名、既卒3名)



OPEN CAMPUS

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催内容の変更や中止をすることがあります。必ずホームページをご確認ください。

歯学部

6月14日(日) 13:00～16:00

7月30日(木)・8月23日(日) 10:00～15:00

入試説明、実習体験(7・8月)、模擬授業、個別相談などを開催。歯学部生の一日を体験できます。

法学部・経営学部・保健医療学部

6月14日(日)・7月26日(日)・8月16日(日) 13:00～16:00

模擬授業、入試・奨学金説明、実習体験(保健医療学部)、キャンパス見学などを開催各学部の在学生や先生と直接話すことができます。

詳細は「朝日大学 受験生サイト」をご覧ください。

<http://nyuusi.asahi-u.ac.jp/>



教育懇談会及び2020年度入学前オリエンテーションを開催

2月8・9日、石川県・熊本県・大阪府・福岡県にて法学部、経営学部及び保健医療学部健康スポーツ科学科の地方教育懇談会及び入学前オリエンテーションを開催しました。

本懇談会は、親元を離れて暮らす学生の生活状況、本大学の教育目標や学生指導体制について、よりご理解いただくことを目的に開催されました。

また、入学予定者とその保護者の方を対象に、大学生活を送るに当たって入学前に不安な点などを少しでも解消していただくことを目的に、入学前オリエンテーションも同時に行われました。

各会場の参加人数 ()は、本学関係者 ※内数

2月8日	金沢会場 58名(13名)	熊本会場 55名(14名)
2月9日	大阪会場 66名(13名)	福岡会場 56名(12名)



懇談会で挨拶をする倉知正和副学長

岐阜県弁護士会との連携協議会(定例懇談会)を開催

2月6日、岐阜県弁護士会との学術交流協定に基づく第12回連携協議会(定例懇談会)が開催され、2019年度に行われた中学生ジュニア・ロースクールの共同開催や法教育作文コンクールの後援、法教育を中心とした各種事業の成果報告及び2020年度の連携事業計画について協議をしました。



連携協議会の様子

岐阜県弁護士会と本大学法学部とは、岐阜県の法教育推進にかかる事業、判例研究の共同研究事業を積極的に展開していくことを目的に、2009年6月に「学術交流協定」を締結しています。

就職活動に向けて

1月11・12日、大垣フォーラムホテルにおいて「企業と大学による面接合宿」を開催し、就職活動を直前に控えた3年生55名が参加しました。

企業で実際に人事を担当されている5名の方々を講師としてお招きし、就職活動に向けた講義を実施し、面接と筆記テストを繰り返し行いました。また、様々な企業で実施されているグループワークやグループディスカッションにも挑戦しました。

最後に、合宿を終えた学生一人ひとりから、就職活動に向けた意気込みが発表され、慣れないリクルートスーツ姿で、盛りだくさんのメニューをこなす怒涛の2日間となりました。



グループディスカッションの様子

濃飛倉庫運輸株式会社と産学連携協議会を開催

3月6日、産学連携活動に関する合意覚書に基づいて濃飛倉庫運輸株式会社と第6回産学連携協議会を開催しました。

協議会では、産学連携活動の実施結果報告として、特殊講義(国際流通、通関実務)の実施状況、新型コロナウィルス感染症拡大による学生海外短期研修中止について、共同研究プロジェクトの進捗状況などが報告され、2020年度の活動継続及び新たな発展を進めていくことを確認しました。



産学連携協議会の様子

濃飛倉庫運輸株式会社と本大学とは、共通の事業目的である幅広い地域社会への貢献に向けて連携活動を継続することを企図して、2013年9月に「産学連携活動に関する合意覚書」を締結しています。

新型コロナウイルス感染症に関する学長からのメッセージ

〈岐阜県による非常事態宣言について〉(4月11日発信)

岐阜県内における新型コロナウイルス感染症の急拡大を受けて、4月10日、吉田知事は「非常事態宣言」を発出しました。

現状について、「県内全域で、待ったなしの危険水域に達している」とし、現在、展開している「ストップ新型コロナ2週間作戦」を抜本的に見直しました。

1. 「ストップ新型コロナ2週間作戦」の強化・延長(5月6日まで)
2. まん延期に耐えうる医療提供体制の充実・強化
(検査の徹底、病床の増加、マスク等医療資材の確保)
3. 景気経済・生活雇用対策の新設・拡充

また、県は「非常事態」総合対策を発表しました。なかでも学生・教職員の皆様には、以下の点の周知徹底を、あらためてお願ひいたします。

● オール岐阜での感染防止対策

すべての県民に対して、以下の徹底を図る

- ・ 外出の自粛の徹底（「STAY HOME」）
- ・ 人との距離を保つこと（「SOCIAL DISTANCING」）

これを受け、本学における2020年度前学期授業等の実施につきましては、去る4月2日に更新した方針(下記②)を継続いたします。

また、三医療機関に従事する教職員におかれましては、「非常事態」総合対策の、「まん延期に耐えうる医療提供体制の充実・強化」について、精読願います。繰り返しになりますが、本学附属の三医療機関(朝日大学病院・朝日大学医科歯科医療センター・朝日大学PDI岐阜歯科診療所)は、地域医療の要石です。施設内外での感染防止対策を徹底するとともに、医療人としての誇りを持ち、自らを律して自己管理に努め、患者さんのため診療活動の継続に努めてください。

人類の歴史は「感染症との戦いの歴史」、と言っても過言ではありません。感染症の征圧には、長い時間と辛抱を要します。患者さんや医療従事者、またそのご家族が抱く不安に寄り添い、「オール朝日」として、この難局を乗り切りましょう。

朝日大学 学長 大友 克之

朝日大学では、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、関係各位の健康・安全を考慮し、感染リスクを回避するため下記のとおり対応しております。

①新型コロナウイルス感染症拡大防止における学生対応の基本方針

1. 以下の項目に当てはまる学生は大学キャンパスへの立ち入りを禁止する。
 - ① 37.5度以上の発熱がある学生
 - ② 味覚及び嗅覚について異常がみられる学生
 - ③ 過去2週間以内に海外に渡航歴のある学生(帰国日から2週間を過ぎるまで)
 - ④ 新型コロナウイルス感染症患者の濃厚接触者と認定された学生
2. 学内において、①あるいは②を含む体調不良の症状がある学生に対しては、直ちに帰宅させる。
3. 症状発症から4日間(発症日を含む)は登校を禁止する。
4. 発熱の場合、解熱後3日間は登校を禁止する。
5. 該当学生は必ず専用アドレスに、氏名・所属(学部・学科)・学籍番号・症状を送信する。登校禁止期間中は、大学担当者にヘルスレポートの提出(症状の報告等)をする。
6. 4日以上症状が続く場合は大学担当者の指示に従い、所在地の保健所(帰国者・被害者相談センター)に連絡し、指示を受ける。
7. 登校禁止期間内の授業欠席については、学生に不利益のないように対応する。

②2020年度前学期授業等の実施に係る方針について

1. 学生、教職員、そして地域社会への感染リスクを最小限に抑えるため、対面による授業を行わないことを前提とした指導を行います。
2. 2020年度前学期授業については、原則として全学部において遠隔授業(オンライン教育)を実施します。
3. 実習・演習等については、「3つの密」(人ごみなど、多くの人の「密」集する場所、換気の悪い「密」閉空間、近距離での「密」接した会話)を徹底的に回避したうえで、活動の前後2週間以

上の行動確認を必ず行います。

4. なお国内、県内の状況が変化した場合には、本方針を見直します。

③式典・行事・イベントについて

1. 2019年度朝日大学・朝日大学歯科衛生士専門学校卒業式式典挙行の中止
2. 2020年度朝日大学・朝日大学歯科衛生士専門学校入学式の式典挙行の中止
3. その他、予定されていた学内行事については、中止または延期をしております。

※本誌1面～3面における学生、教職員の屋外における集合写真については、撮影時に、一時的にマスクを外すようお願いし、撮影したものとなります。

④学内施設等について

1. 食堂営業について

各食堂の時間短縮営業、対面席にならないよう着座の調整、アルコール消毒などの徹底した衛生管理の実施
2. 図書館の利用について

学外者の入館不可、開館時間の短縮
3. 体育会・学友会各部の活動について

トレーニングルームの使用禁止、クラブ活動中止および体育施設使用禁止。新入生勧誘食事会や新入生歓迎会等の開催禁止

本対応は、4月末時点のものであり、最新情報は、朝日大学公式HPにて確認ください。



NEWS

体育会吹奏楽部 県大会を制す

心に響け、この音色

1月25日、第52回岐阜県アンサンブルコンテストが可児市文化創造センターで開催され、体育会吹奏楽部が管打七重奏の演奏形態で出場しました。曲目「ミュージアム～6人の管楽器奏者と1人の打楽器奏者、12音の空虚的モニュメントによる」を演奏。フルート(ピッコロ)、アルトサックス(ソプラノサックス)、テナーサックス、トランペット(ピッコロトランペット、コルネット)、トロンボーン、ホルン、打楽器を手に取り、雄大な景観が目に浮かぶような音色をホール全体に鳴り響かせ来場者を魅了し、見事金賞を獲得しました。

併せて、岐阜県代表権も獲得し、第46回東海アンサンブルコンテストに出場、銀賞を獲得しました。



出場した体育会吹奏楽部員と応援に駆け付けた作曲者の内藤友樹氏(後列右端)

会計研究部 母校で後輩に語る

大学で学んだ、大切なこと

2月21日、簿記会計教育の連携協定を締結している岐阜県立東濃実業高等学校において、卒業生と語る会が開催されました。

同高校卒業生で体育会会計研究部所属(経営学部経営学科)の可児ゆりさんが招待され、(1)大学の概要と在籍学部・学科等での学修内容(2)進学先決定の理由と受験対策(3)将来の進路先について後輩に語りました。

進める、高大連携

本大学では、岐阜県内の7つの高等学校と簿記会計教育に関する連携協定を結んでおります。高等学校と大学との7年間で公認会計士をはじめとする高度な会計資格に合格し、地域社会に貢献できる学士力を持った会計人材を育てることを目指しております。2014年から2019年までに、38名の公認会計士試験合格者を輩出しております。



大学生活について紹介する可児ゆりさん

ホームページが 新しくなりました／

2020年4月、朝日大学公式ホームページをリニューアルしました。
これからも、よりよい情報発信に努めています。
皆さまぜひ、ご覧ください。



<http://www.asahi-u.ac.jp/>

